



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社イワキ 上場取引所 東
コード番号 6237 URL <https://www.iwakupumps.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤中 茂
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長 (氏名) 大塚 貴一郎 TEL 03-3254-2931
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月2日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	22,540	0.5	2,771	△1.2	3,102	△5.1	2,173	△0.7
2024年3月期中間期	22,436	26.0	2,805	136.6	3,270	48.3	2,188	△26.7

（注）包括利益 2025年3月期中間期 3,855百万円（17.8%） 2024年3月期中間期 3,274百万円（△15.8%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	98.37	—
2024年3月期中間期	99.46	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	52,675	36,484	68.8
2024年3月期	49,098	33,521	67.8

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 36,251百万円 2024年3月期 33,282百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	21.00	—	41.00	62.00
2025年3月期	—	25.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	33.00	58.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,575	6.8	5,367	△1.8	5,821	△6.4	4,193	△6.0	189.92

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	22,490,910株	2024年3月期	22,490,910株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	375,708株	2024年3月期	410,809株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	22,091,797株	2024年3月期中間期	22,007,733株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年11月26日(火)に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。当日使用の決算説明資料は、事前に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における日本経済は、緩やかな回復基調にあり、設備投資も持ち直しの動きがみられます。一方で、中国経済を含む海外景気の下振れリスクや、物価上昇や中東情勢の緊迫化などの影響に注意が必要であり、先行きは依然として不透明な状況が継続しております。

こうした状況の下、企業価値向上に向けた取り組みとして、「ソリューションで勝つ」を基本方針にした活動を国内では展開しております。海外においては世界15ヵ国20社の関係会社と連携し販売拡大を図るとともに、「イワキグループ10年ビジョン」の定量目標「2025年3月期連結売上高400億円、営業利益率10%」達成に向け、「オールイワキで世界No. 1を提供する」の方針のもと、各種施策の実行に取り組んでまいりました。

その結果、市場別における強化市場の売上は、半導体・液晶市場3,506百万円(前年同期比19.1%減)、医療機器市場4,162百万円(前年同期比8.1%増)、水処理市場5,301百万円(前年同期比2.4%増)、新エネルギー市場391百万円(前年同期比43.8%減)となりました。

地域別では、国内は、半導体・液晶市場の低調な動きが続いておりますが、医療機器市場や化学市場が好調に推移し、売上高は10,641百万円(前年同期比2.6%増)となりました。海外については、米国は、医療機器市場が好調に推移したことに加え、為替影響もあり、売上高は3,529百万円(前年同期比3.3%増)となりました。欧州は、主要6市場以外が伸長したことに加え、為替影響もあり、売上高は3,160百万円(前年同期比13.1%増)となりました。アジア地域は、韓国向け半導体・液晶市場の落ち込み大きく、売上高は1,314百万円(前年同期比13.7%減)となりました。中国は、半導体・液晶市場、医療機器市場が不調で、売上高は2,883百万円(前年同期比14.3%減)となりました。

製品別では、主力製品であるマグネットポンプ、定量ポンプは順調に推移しておりますが、半導体・液晶市場の落ち込みの影響を受け、同市場をメインとする空気駆動ポンプは売上高2,588百万円(前年同期比17.6%減)となりました。

このような状況の中、当社グループの当中間連結会計期間の連結売上高は22,540百万円(前年同期比0.5%増)となりました。

原価率の高い空気駆動ポンプの売上減少などにより売上総利益は改善しましたが、大型展示会費用の発生や人件費など販売費及び一般管理費が増加した結果、営業利益は2,771百万円(前年同期比1.2%減)となりました。韓国を中心に営業外収益の持分法による投資利益が減少したことにより、経常利益は3,102百万円(前年同期比5.1%減)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は2,173百万円(前年同期比0.7%減)となりました。

なお、当社グループはケミカルポンプ事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は37,570百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,105百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が947百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が296百万円、商品及び製品が839百万円増加したことによるものであります。固定資産は15,104百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,471百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1,092百万円、のれんが111百万円、繰延税金資産が114百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は52,675百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,577百万円増加いたしました。

(負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は12,206百万円となり、前連結会計年度末に比べ607百万円減少いたしました。これは主に電子記録債務が479百万円、役員賞与引当金が173百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,985百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,222百万円増加いたしました。これは主にその他の固定負債が1,242百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は16,191百万円となり、前連結会計年度末に比べ614百万円増加いたしました。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は36,484百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,962百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が1,266百万円、為替換算調整勘定が1,653百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は68.8%(前連結会計年度末は67.8%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年5月13日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,061,103	9,008,242
受取手形、売掛金及び契約資産	7,489,039	7,785,836
電子記録債権	5,055,261	4,969,655
有価証券	326,566	542,440
商品及び製品	6,690,541	7,530,085
仕掛品	2,620,728	2,546,649
原材料及び貯蔵品	4,344,508	4,138,245
その他	934,462	1,115,217
貸倒引当金	△57,069	△65,558
流動資産合計	35,465,142	37,570,814
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,349,260	8,473,559
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,487,271	△4,660,146
建物及び構築物(純額)	3,861,988	3,813,412
機械装置及び運搬具	3,832,670	4,063,485
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,240,837	△3,422,882
機械装置及び運搬具(純額)	591,832	640,602
工具、器具及び備品	2,519,547	2,630,044
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,014,604	△2,121,715
工具、器具及び備品(純額)	504,942	508,328
土地	1,057,080	1,064,804
リース資産	336,316	378,038
減価償却累計額	△186,790	△202,111
リース資産(純額)	149,525	175,927
建設仮勘定	108,343	29,617
その他	920,883	1,892,313
減価償却累計額	△358,150	△195,823
その他(純額)	562,733	1,696,489
有形固定資産合計	6,836,447	7,929,183
無形固定資産		
のれん	2,241,223	2,352,879
商標権	9,017	3,425
その他	765,852	756,581
無形固定資産合計	3,016,093	3,112,885
投資その他の資産		
投資有価証券	1,396,436	1,392,638
繰延税金資産	575,028	689,469
退職給付に係る資産	1,328,313	1,339,746
その他	480,776	640,781
投資その他の資産合計	3,780,555	4,062,635
固定資産合計	13,633,096	15,104,704
資産合計	49,098,238	52,675,518

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,885,279	2,054,800
電子記録債務	4,861,171	4,381,862
短期借入金	1,055,960	1,002,768
1年内返済予定の長期借入金	155,000	155,000
リース債務	115,175	130,353
未払法人税等	777,937	900,529
契約負債	529,095	432,459
賞与引当金	1,168,151	1,130,419
役員賞与引当金	343,038	169,179
製品保証引当金	91,529	85,852
その他	1,831,846	1,763,107
流動負債合計	12,814,186	12,206,332
固定負債		
長期借入金	1,012,500	935,000
リース債務	379,703	430,263
繰延税金負債	9,184	2,559
退職給付に係る負債	92,823	105,625
資産除去債務	223,631	224,182
その他	1,044,538	2,287,516
固定負債合計	2,762,380	3,985,147
負債合計	15,576,566	16,191,479
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,044,691	1,044,691
資本剰余金	713,604	786,971
利益剰余金	28,780,249	30,046,413
自己株式	△411,211	△376,112
株主資本合計	30,127,333	31,501,963
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,319	3,886
為替換算調整勘定	2,073,255	3,727,203
退職給付に係る調整累計額	1,078,125	1,018,547
その他の包括利益累計額合計	3,154,700	4,749,637
非支配株主持分	239,636	232,437
純資産合計	33,521,671	36,484,038
負債純資産合計	49,098,238	52,675,518

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	22,436,148	22,540,031
売上原価	13,510,713	13,312,808
売上総利益	8,925,435	9,227,223
販売費及び一般管理費	6,120,374	6,455,612
営業利益	2,805,060	2,771,611
営業外収益		
受取利息	19,114	49,672
受取配当金	19,053	29,382
持分法による投資利益	351,892	288,181
為替差益	69,452	—
その他	69,648	36,486
営業外収益合計	529,161	403,723
営業外費用		
支払利息	41,470	43,539
支払手数料	3,756	1,584
為替差損	—	15,083
繰延報酬制度に係る費用	15,663	9,772
その他	2,851	2,757
営業外費用合計	63,741	72,737
経常利益	3,270,480	3,102,597
特別利益		
投資有価証券売却益	2,555	1,168
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益	—	21,509
特別利益合計	2,555	22,677
特別損失		
固定資産除却損	1,268	3,268
固定資産売却損	55	—
特別損失合計	1,323	3,268
税金等調整前中間純利益	3,271,712	3,122,006
法人税等	1,016,329	878,691
中間純利益	2,255,382	2,243,314
非支配株主に帰属する中間純利益	66,528	70,192
親会社株主に帰属する中間純利益	2,188,854	2,173,122

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	2,255,382	2,243,314
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,732	△272
為替換算調整勘定	991,093	1,606,638
退職給付に係る調整額	△51,409	△59,577
持分法適用会社に対する持分相当額	77,632	65,579
その他の包括利益合計	1,019,048	1,612,367
中間包括利益	3,274,431	3,855,682
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,200,237	3,768,058
非支配株主に係る中間包括利益	74,194	87,623

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。